

要請番号 (JL54818A93)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
タンザニア	G131 空手道		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

内務省

2) 配属機関名（日本語）

モシ警察学校

3) 任地（キリマンジャロ州モシ市） JICA事務所の所在地（ダルエスサラーム）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約8.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

国内3箇所ある警察学校の一つで、最大の施設規模を誇る。1967年に設立され、職員数は約420名、約4,000名の訓練生が所属している。施設内には、宿泊棟、グラウンド、体育館などの設備があり、国内唯一の新人警官を育成する学校でもある。中堅警官の再研修、鑑識、捜査、逮捕術、無線、警察犬などのコースも実施されている。

柔道JV(平成26年度3次隊)の活動実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、訓練生や現職警察官へ空手と柔道の授業が行われており、心身の両面を鍛えながら、より多くの優秀な警察官を輩出していくことが求められている。

空手の指導を通して、技術面の向上ばかりでなく、規律を重んじる姿勢を強化していくことも求められ、今回の要請が挙げられた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.同僚の教官に対して、空手の技術指導や指導方法のアドバイスを行う。
- 2.訓練生に対して技術指導を行う。
- 3.護身術の経験がある場合、護身術の指導を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

道場(木枠にもみ殻を敷き、テントのシートをかぶせた施設を利用)、柔道用畳60畳(練習時は会議室に敷いて使用する)、ミット

4) 配属先同僚及び活動対象者

教官長:40代、男性

教官:8名、20-40代(空手、テコンドー初段程度)

空手授業の生徒:100名程度、10-30代(初心者)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(競技経験) 5年以上 備考：経験に基づいた指導が必要

[参考情報]：

- ・流派(剛柔流、3段以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(15~30°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可)

[水源]：(不安定)

【特記事項】

JICAの判断により、訓練言語を「生活使用言語」に変更する場合があります。

【類似職種】